

BIOME Kobe Kanjiru (Art) 展覧会

高橋星児の陶と草木の個展「むべなるかな」のご案内

アートギャラリーのようでギャラリーではないー

“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」) よりご案内です。

陶芸家には、生活における心の豊かさを求め創作し、作品の芸術性は後から表れてくる場合が多いように思えますが、高橋星児氏は、少し違っていています。どちらもはじめから踏まえた上で作品づくりを行っているようです。

盆栽、盆景。日本のみならず、世界中で、小宇宙に魅了されている人が多くいらっしゃいます。

高橋氏は、ご自身の陶器と木や花を融合させることで、独自の世界を確立させています。

小宇宙という言葉では片付けられない存在感のある作品を、両掌にのる大きさにすることで、気軽に世話ができ、日々の暮らしを彩るという企図を感じさせます。

古代ギリシャ時代、万物における四大元素は、風、火、水、土とされていました。そのすべてと関わる陶芸家が大地を大切に想い、草木を愛でるのは、自然なことなのかもしれません。

神戸では初となる個展。「むべなるかな」と思わせる新たな宇宙との出会いをぜひお楽しみください。

高橋 星児の陶と草木の個展 「むべなるかな」

2022年9月23日(金)～2022年10月2日(日)

12:00 - 17:30

水曜日休廊

盆栽 約70点、植物 約20種類

*鉢や平皿のみのご購入も可能です。

-MANABU (edu) の開催-

個展開催期間中、9月23・24・25日には、「むべ盆栽といふらむ」として高橋が作った陶器を用いて、自作の盆栽をつくるイベントをご用意いたしております。詳細は、BIOMEのホームページで。

高橋 星児 Seiji Takahashi

陶芸家・盆栽作家

「ぼんさい屋 とき」主宰

京都精華大学 陶芸科 卒業

現在、新潟市江南区で自作の鉢を作り、盆栽を育てる。

木、山野草を中心にした小品盆栽を、暮らしの中で

楽しむことを提案している。

2013年9月、「ぼんさい屋 とき」開業。

